

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第1区分
 【発行日】令和6年12月18日(2024.12.18)

【公開番号】特開2024-119966(P2024-119966A)
 【公開日】令和6年9月3日(2024.9.3)
 【年通号数】公開公報(特許)2024-165
 【出願番号】特願2024-95848(P2024-95848)
 【国際特許分類】

A 2 4 F 4 0 / 5 7 (2 0 2 0 . 0 1)

A 2 4 F 4 0 / 4 6 (2 0 2 0 . 0 1)

A 2 4 F 4 0 / 4 2 (2 0 2 0 . 0 1)

【 F I 】

A 2 4 F 4 0 / 5 7

A 2 4 F 4 0 / 4 6

A 2 4 F 4 0 / 4 2

【手続補正書】

【提出日】令和6年12月9日(2024.12.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

エアロゾル生成材料を備えるエアロゾル生成品とともに使用するためのエアロゾル供給デバイスであって、

前記エアロゾル生成材料の異なる複数の部分をエアロゾル化するように構成された1つ以上の加熱要素と、

前記1つ以上の加熱要素に電力を供給するための制御回路と、
を備え、

前記制御回路が、少なくとも2つの別々の機会に前記エアロゾル生成材料の第1の部分にエアロゾル化プロセスを実行するように、かつ、1つの機会に前記エアロゾル生成材料の第1の部分に最初に加熱されるようにエアロゾル生成材料の各部分の順次加熱を引き起こしてから、第2の機会に、エアロゾル生成材料の前記第1の部分の加熱を引き起こす予め定められた加熱シーケンスを実行するように構成された、エアロゾル供給デバイス。

【請求項2】

前記制御回路が、任意の1回でエアロゾル生成材料の1つの部分のエアロゾル化を引き起こすように構成された、請求項1に記載のエアロゾル供給デバイス。

【請求項3】

前記制御回路が、2つの別々の機会にエアロゾル生成材料の前記第1の部分にエアロゾル化プロセスを実行するように構成された、請求項1又は2に記載のエアロゾル供給デバイス。

【請求項4】

前記制御回路が、エアロゾルを生成しようとする使用者の意図を示す信号を受け、前記信号を受けたことに応答して、前記エアロゾル生成材料の部分の加熱を引き起こすように構成された、請求項1～3のいずれか一項に記載のエアロゾル供給デバイス。

【請求項5】

前記制御回路が、前記1つ以上の加熱要素を350 以下の温度に加熱するように構成さ

10

20

30

40

50

れた、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載のエアロゾル供給デバイス。

【請求項 6】

前記制御回路が、前記 1 つ以上の加熱要素をエアロゾルが生成される動作温度に連続 10 秒以下加熱するように構成された、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載のエアロゾル供給デバイス。

【請求項 7】

各加熱要素が、 130 mm^2 以下の面積範囲を有する、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載のエアロゾル供給デバイス。

【請求項 8】

エアロゾル生成材料からエアロゾルを生成するためのエアロゾル供給システムであって、
エアロゾル生成材料の複数の部分を備えるエアロゾル生成品と、

10

前記エアロゾル生成材料の異なる複数の部分をエアロゾル化するように構成された 1 つ以上の加熱要素と、

前記 1 つ以上の加熱要素に電力を供給するための制御回路と、
を備え、

前記制御回路が、少なくとも 2 つの別々の機会に前記エアロゾル生成材料の第 1 の部分にエアロゾル化プロセスを実行するように、かつ、1 つの機会に前記エアロゾル生成材料の第 1 の部分が最初に加熱されるようにエアロゾル生成材料の各部分の順次加熱を引き起こしてから、第 2 の機会に、エアロゾル生成材料の前記第 1 の部分の加熱を引き起こす予め定められた加熱シーケンスを実行するように構成された、エアロゾル供給システム。

20

【請求項 9】

前記制御回路が、任意の 1 回でエアロゾル生成材料の 1 つの部分のエアロゾル化を引き起こすように構成された、請求項 8 に記載のエアロゾル供給システム。

【請求項 10】

前記制御回路が、2 つの別々の機会にエアロゾル生成材料の前記第 1 の部分にエアロゾル化プロセスを実行するように構成された、請求項 8 又は 9 に記載のエアロゾル供給システム。

【請求項 11】

前記制御回路が、エアロゾルを生成しようとする使用者の意図を示す信号を受け、前記信号を受けたことに応答して、前記エアロゾル生成材料の部分の加熱を引き起こすように構成された、請求項 8 ~ 10 のいずれか一項に記載のエアロゾル供給システム。

30

【請求項 12】

前記制御回路が、前記 1 つ以上の加熱要素を 350 以下の温度に加熱するように構成された、請求項 8 ~ 11 のいずれか一項に記載のエアロゾル供給システム。

【請求項 13】

前記制御回路が、前記 1 つ以上の加熱要素を連続 10 秒以下加熱するように構成された、請求項 8 ~ 12 のいずれか一項に記載のエアロゾル供給システム。

【請求項 14】

前記加熱要素が、 130 mm^2 以下の面積範囲を有する、請求項 8 ~ 13 のいずれか一項に記載のエアロゾル供給システム。

40

【請求項 15】

前記エアロゾル生成材料が非晶質固体である、請求項 8 ~ 14 のいずれか一項に記載のエアロゾル供給システム。

【請求項 16】

前記非晶質固体が、 $0.05\text{ mm} \sim 2\text{ mm}$ の範囲の厚さを有する、請求項 15 に記載のエアロゾル供給システム。

【請求項 17】

エアロゾル供給デバイスとともに使用するためのエアロゾル生成材料の複数の部分を備えるエアロゾル生成品であって、前記エアロゾル供給デバイスが、
前記エアロゾル生成材料の異なる複数の部分をエアロゾル化するように構成された 1 つ以

50

上の加熱要素と、

前記1つ以上の加熱要素に電力を供給するための制御回路と、

を備え、

前記制御回路が、少なくとも2つの別々の機会に前記エアロゾル生成材料の第1の部分にエアロゾル化プロセスを実行するように、かつ、1つの機会に前記エアロゾル生成材料の第1の部分が最初に加熱されるようにエアロゾル生成材料の各部分の順次加熱を引き起こしてから、第2の機会に、エアロゾル生成材料の前記第1の部分の加熱を引き起こす予め定められた加熱シーケンスを実行するように構成され、
エアロゾル生成材料の前記複数の部分のそれぞれが0.05mm~2mmの厚さを有する
エアロゾル生成品。

10

【請求項18】

エアロゾル生成材料を備えるエアロゾル生成品からエアロゾルを生成する方法であって、
前記エアロゾル生成材料の第1の部分に第1のエアロゾル化プロセスを実行するステップ
と、

前記エアロゾル生成材料の前記第1の部分に第2のエアロゾル化プロセスを実行するステップと、

を含み、

前記第1のエアロゾル化プロセス及び前記第2のエアロゾル化プロセスが互いに別々であり、

前記方法は、前記エアロゾル生成材料の第1の部分が最初に加熱されるように前記エアロゾル生成材料の各部分に対して前記第1のエアロゾル化プロセスを実行してから、前記エアロゾル生成材料の前記第1の部分に対して前記第2のエアロゾル化プロセスを実行するステップを備える、方法。

20

【請求項19】

エアロゾル生成材料を備えるエアロゾル生成品とともに使用するためのエアロゾル供給デバイスであって、

前記エアロゾル生成材料の異なる複数の部分をエアロゾル化するように構成された1つ以上のエアロゾル生成手段と、

前記1つ以上のエアロゾル生成手段に電力を供給するための制御手段と、

を備え、

前記制御手段が、少なくとも2つの別々の機会に前記エアロゾル生成材料の第1の部分にエアロゾル化プロセスを実行するように、かつ、1つの機会に前記エアロゾル生成材料の第1の部分が最初に加熱されるようにエアロゾル生成材料の各部分の順次エアロゾル化を引き起こしてから、第2の機会に、エアロゾル生成材料の前記第1の部分のエアロゾル化を引き起こす予め定められた加熱シーケンスを実行するように構成された、エアロゾル供給デバイス。

30

40

50